

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①生徒が主体的に学ぶ意欲を高め、確かな学力を身につける教育課程編成や組織的な授業改善に取り組む。 ②学校行事等を工夫・充実させ、生徒の主体性、協調性の育成を図る。	①積極的・組織的な授業改善や、生徒の主体的な活動を支援することへの意識の向上を図る。	①思考力・判断力・表現力を育成する授業のあり方をテーマとした研修や生徒の主体的な活動を支援する新たな取組みの実施を検討する。	①研修や新たな取組みの計画的な実行ができたか。					
2 生徒指導・支援	①部活動や日常的な生徒指導を通して、社会規範を身につけ、自己実現に向けて努力する姿勢を育てる。 ②個に応じた支援体制の確立を図る。	①集団や社会の一員としてふさわしい振る舞いを身につけるよう指導の充実を図る。 ②組織的な教育相談体制の充実を図る。	①生活保健Gを中心とした指導方針を職員間で共有し、様々な機会を通して指導を徹底する。 ②担任による面談や必要に応じたケース会議の開催、スクールカウンセラーの有効活用を行う。	①近隣からの苦情が減少したか。 ②ケース会議等の取組みが支援を必要とする生徒に生かされ、課題解決に至ったか。 教育相談窓口の一層の周知が図られたか。					
3 進路指導・支援	生徒一人ひとりの進路希望を実現できるよう進路指導体制・教育相談体制の充実を図る。	進路ガイダンス・オリエンテーション等の充実と実力テスト等のデータの有効活用を図る。	生徒実態に合わせた進路ガイダンス・オリエンテーションや実力テスト等の計画的実施と活用を図る。	1・2年次に具体的な目標をもつことができるようになったか。学習習慣の定着拡充につながったか。					
4 地域等との協働	地域貢献活動等を一層推進し、地域とともにある学校づくりを推進する。	生徒の自己肯定感を高める地域貢献活動を継続して実施する。	・間門小学校と連携したアイサツタイムおよび見守り活動を定期的・継続的に実施し、参加生徒の拡大をはかる。	生徒の自己肯定感を高めることができたか。					

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
				・小学生を対象とした防犯教室を実施する。						
5	学校管理 学校運営	①安全・安心・快適な学習環境を整備するとともに、不祥事防止を通じて保護者や県民から信頼される学校づくりを確立する。 ②学校の教育活動に関する情報発信を積極的に行い、学校への理解が深まるよう努める。	① 必要な確認・整備をし校内美化を徹底する。 ・防災活動マニュアルの改善を引き続き行い、D I G 研修を実施する。 ②学校 HP や学校説明会をより充実させていく。	② 清掃方法の確認および清掃用品を整備し、清掃活動の徹底を図る。 ・D I G 研修を職員および生徒に実施する。 ・緊急避難場所としての対応を確認しマニュアルに取り入れる。 ②本校の教育活動に関する広報活動を積極的に行うとともに、説明会では生徒を活用したプレゼンテーションを継続していく。	① 清掃活動の徹底を図れたか。 ・D I G 研修を実施できたか。 ・マニュアルの改善に取り組めたか。 ②HPの更新や中学生や保護者に対して適切な広報活動ができたか。					